

資料 2

<参考資料>

第 3 次交通ビジョン施策

— 評価指標一覧 —

【目次】

(1) ふくそう海域の安全対策	…	1
(2) 準ふくそう海域の安全対策	…	3
(3) 港内船舶交通の効率化・安全対策	…	3
(4) 小型船舶の安全対策	…	4
(5) 航路標識の整備・管理の在り方	…	6
(6) 大規模災害発生時における船舶交通の安全対策	…	7
(7) 戦略的技術開発	…	9

(1) ふくそう海域の安全対策

(3) 港内船舶交通の効率化・安全対策

(6) 大規模災害発生時における船舶交通の安全対策の①を含む

① 海上交通センターの機能充実

(ア) 三大湾における一元的な海上交通管制の構築

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 東京湾内に所在する海上交通センター及び港内交通管制室の統合 ➢ 東京湾における船舶動静監視海域の拡大 ➢ 東京湾における船舶の情報聴取義務・勧告等の海域拡大 ➢ 東京湾におけるバーチャルAIS航路標識を用いた緊急確保航路の啓開作業区域等の適時的確な明示 ➢ 伊勢湾、大阪湾等における整備計画の策定 <p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 東京湾における情報提供件数(台風等における避難勧告発令を除く) ★ 東京湾における災害発生時の避難船舶への情報提供件数(港外避難船舶、港内避難船舶、湾外避難船舶) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 航行管制、情報提供機能の強化 ➢ 信号・渋滞待ちの緩和、物流の効率化 ➢ 災害時における安全で円滑な避難 <p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 衝突・乗揚事故の回避件数・隻数(平時・災害時) ★ 信号・渋滞待ち時間等(アンケート) 	<p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 港内等における衝突・乗揚事故の減少 <ul style="list-style-type: none"> ★ 一元的な船舶の動静監視・情報提供体制を整備する港内等における船舶の衝突・乗揚事故隻数

(イ) レーダー不感地帯の解消等

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ★ レーダー局の増設箇所数 ★ レーダーの二重化整備箇所数 ★ 電源系統の二重化整備箇所数 ★ バーチャルAIS航路標識の運用に対応した運用卓等の整備箇所数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 海上交通センターの的確・不断の業務執行体制 ★ 海上交通センターの運用率(電源異常、レーダー異常、その他の事象による休止時間) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ふくそう海域における衝突・乗揚事故の低発生水準の維持 <ul style="list-style-type: none"> ★ 衝突・乗揚事故隻数とAIS搭載船舶の通航隻数による事故発生水準

② 運用管制官等の育成体制の強化

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 運用管制官等のシミュレーション訓練等による研修内容の充実 ▶ 専従教官の配置及び研修生の拡大 ★ 訓練用シミュレータの整備箇所数 ★ 英語教材の充実整備箇所数 ★ 専従教官の配置人数(門司分校・各センター) ★ 研修修了者数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 海上交通センターの的確・不断の業務執行体制 ★ 情報提供・勸告件数 ★ 衝突・乗揚事故の回避件数・隻数(日本船籍、外国船籍) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ふくそう海域における衝突・乗揚事故の低発生水準の維持 ★ 衝突・乗揚事故隻数とAIS搭載船舶の通航隻数による事故発生水準

③ 潮流情報の高度化

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高精度かつ広域な潮流情報の提供 ★ 詳細で正確な潮流予測シミュレーションの作成海域数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 詳細で正確な潮流予測情報の提供 ★ 潮流予測情報の利用者数 ★ 航路内での航行船舶の停滞状況(アンケート) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ふくそう海域における衝突・乗揚事故の低発生水準の維持 ★ 衝突・乗揚事故隻数とAIS搭載船舶の通航隻数による事故発生水準

(2) 準ふくそう海域の安全対策

バーチャルAIS航路標識等を活用した安全対策の推進

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 整流化方策の策定 ▶ 海難防止情報の提供体制及び制度の策定 (施策具現化後の指標) ★ 整流化対策の導入海域数 	<p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 船舶交通流の整流化率(遵守率) ★ 衝突・乗揚事故回避事例件数・隻数 	<p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 衝突・乗揚事故隻数 ★ 重大事故隻数

(3) 港内船舶交通の効率化・安全対策

一元的な船舶の動静監視・情報提供体制の構築

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 東京湾内に所在する海上交通センター及び港内交通管制室の統合 ▶ 東京湾における船舶動静監視海域の拡大 ▶ 東京湾における船舶の情報聴取義務・勧告等の海域拡大 ▶ 東京湾におけるバーチャルAIS航路標識を用いた緊急確保航路の啓開作業区域等の適時的確な明示 ▶ 伊勢湾、大阪湾等における整備計画の策定 (施策具現化後の指標) ★ 東京湾における情報提供件数(台風等における避難勧告発令を除く) ★ 東京湾における災害発生時の避難船舶への情報提供件数(港外避難船舶、港内避難船舶、湾外避難船舶) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 航行管制、情報提供機能の強化 ▶ 信号・渋滞待ちの緩和、物流の効率化 ▶ 災害時における安全で円滑な避難 <p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 衝突・乗揚事故の回避件数・隻数(平時・災害時) ★ 信号・渋滞待ち時間等(アンケート) 	<p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 港内等における衝突・乗揚事故の減少 ★ 一元的な船舶の動静監視・情報提供体制を整備する港内等における船舶の衝突・乗揚事故隻数

(4) 小型船舶の安全対策

① 海難防止対策のマネジメント体制の確立

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 部署単位での海難分析機能の向上 ▶ 海難防止活動の効果検証手法の確立 ▶ 目標達成に向けた具体的な取組み ▶ 背景要因を加味した分析の実施 ▶ 海難分析研修の実施 ★ 海難調査実施要領の改定 ★ 海難分析に係る研修回数・受講者数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 部署単位での海難分析能力の向上 ▶ 海難防止対策で対象とした船舶事故の減少 ★ 部署単位での海難分析能力の向上(アンケート) ★ 海難防止対策で対象とした海難発生数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小型船舶の事故の減少 ▶ (船舶事故の減少) ★ 小型船舶の事故隻数(不可抗力によるものを除く) ★ (船舶の事故隻数)

② 関係省庁等と連携した指導・啓発体制の強化

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 関係省庁、海難防止団体等と連携した海難防止講習会等による指導の裾野拡大、効果的な講習方法の確立 ▶ 小型艇等を活用した訪船指導・取締り方法等のより実効性のある体制の構築 ★ 講習会の受講者数(実施回数) ★ 訪船指導隻数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小型船舶運航者の安全運航に係る基本的な認識の向上 ★ 海難防止講習会等の小型船舶の安全対策に関する施策の認知度、安全意識度(アンケート) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 小型船舶の事故の減少 ▶ (船舶事故の減少) ★ 小型船舶の事故隻数(不可抗力によるものを除く) ★ (船舶の事故隻数)

③ ICTを活用した海の安全情法の充実強化

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 緊急情報配信サービスの利便性向上 ➢ スマートフォンの特性を活用した安全情報の充実 ➢ 海上におけるインターネット環境の築に向けた関係省庁等との連携 ★ システム整備件数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 小型船舶運航者の安全運航に係る基本的な認識の向上 ★ 緊急情報配信サービスの登録者数 ★ 海の安全情報ホームページのアクセス数 ★ 海の安全情報による安全意識の向上（活用状況等アンケート） 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 小型船舶の事故の減少 ➢ （船舶事故の減少） ★ 小型船舶の事故隻数（不可抗力によるものを除く） ★ （船舶の事故隻数）

④ 簡易型AISの普及促進等

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 簡易型AIS等の有効性・有用性の検証 ➢ AIS搭載のインセンティブ等の創出 ➢ AIS、簡易型AISの有効性の周知 ★ インセンティブの有効度 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ AIS、簡易型AISの普及促進 ★ 小型船舶のAIS、簡易型AISの搭載隻数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 小型船舶の事故の減少 ➢ （船舶事故の減少） ★ 小型船舶の事故隻数（不可抗力によるものを除く） ★ （船舶の事故隻数）

(5) 航路標識の整備・管理の在り方

① 航路標識の最適配置の推進

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ★ 光波標識の最適化(廃止、休止)基数 ★ AIS信号所の設置基数 ★ 許可標識の新審査基準、ガイドラインの導入 ★ ロランCの廃止基数 (GPS近代化計画実現までの間、DGPSの業務継続性、老朽化対策) ★ DGPSの機器換装局数 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 最適化に伴う維持・更新費の削減額 ★ AIS信号所設置による安全性の向上(アンケート) ★ 許可標識及び簡易標識の設置基数 ★ ロランC廃止に伴う維持・更新費の削減額 ★ DGPSの運用率 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 船舶交通の安全確保 (選択と集中による航路標識整備事業の推進)

② 航路標識の的確な維持管理・更新

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 長寿命化対策の推進 ★ 点検・調査基数、補強、補修基数 ▶ 低廉化対策の推進 ★ FRP製灯台等を活用したダウンサイジング基数 ★ 海上交通センター運用管制卓への汎用品の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 長寿命化対策の推進 ★ 長寿命化対策による建替え更新費の削減額 ▶ 低廉化対策の推進 ★ 低廉化対策による建替え更新費の削減額 ★ 低廉化対策による機器更新費の削減額 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 船舶交通の安全確保 (選択と集中による航路標識整備事業の推進)

③ 灯浮標をプラットフォームとした気象情報提供システムの整備

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 航行海域における的確な気象情報を提供するためのシステムの整備計画策定及び推進 ★ 灯浮標への気象情報提供システムの整備箇所数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 航行海域における的確な気象情報の提供による利用者の利便性の向上 ★ 利便性の向上(アンケート) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 船舶交通の安全確保

(6) 大規模災害発生時における船舶交通の安全対策

① 港内から湾外まで一体的な情報提供体制の構築

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 東京湾内に所在する海上交通センター及び港内交通管制室の統合 ➢ 東京湾における船舶動静監視海域の拡大 ➢ 東京湾における船舶の情報聴取義務・勧告等の海域拡大 ➢ 東京湾におけるバーチャルAIS航路標識を用いた緊急確保航路の啓開作業区域等の適時的確な明示 ➢ 伊勢湾、大阪湾等における整備計画の策定 <p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 東京湾における情報提供件数(台風等における避難勧告発令を除く) ★ 東京湾における災害発生時の避難船舶への情報提供件数(港外避難船舶、港内避難船舶、湾外避難船舶) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 航行管制、情報提供機能の強化 ➢ 信号・渋滞待ちの緩和、物流の効率化 ➢ 災害時における安全で円滑な避難 <p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 衝突・乗揚事故の回避件数・隻数(平時・災害時) ★ 信号・渋滞待ち時間等(アンケート) 	<p>(施策具現化後の指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 港内等における衝突・乗揚事故の減少 <ul style="list-style-type: none"> ★ 一元的な船舶の動静監視・情報提供体制を整備する港内等における船舶の衝突・乗揚事故隻数

② 避難勧告等の確実な伝達手段及び既存の安全対策の見直し

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 避難勧告等災害時情報提供体制の構築 ➢ 大型危険物積載船に係る行政指導指針の改正及び普及 ➢ 中央防災会議新想定を踏まえた船舶避難体制の構築等各港の安全対策の改正及び普及 ➢ 新想定に基づく津波防災情報図を活用した安全対策の改正及び普及 <ul style="list-style-type: none"> ★ 避難勧告等連絡手段の多重化を構築した港数 ★ 既存の安全対策の見直しを協議した協議会の数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 船舶避難に関する意識の向上 ➢ 災害時における安全で円滑な避難 <ul style="list-style-type: none"> ★ 災害時に各船舶が執るべき行動の認知度(アンケート) ★ 安全対策の見直しを行った港数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 船舶交通の安全確保

③ 航路標識の耐震化、自立型電源化等の整備

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 耐震・耐波浪補強の推進 ➢ 自立型電源化の推進 ★ 耐震診断の実施基数 ★ 耐震補強の実施基数 ★ 耐波浪補強の実施基数 ★ 自立型電源化の実施基数 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 災害発生時の航路標識の信頼性の向上、船舶交通の安全性の向上 ★ 耐震、耐波浪補強した航路標識の運用率 ★ 自立型電源化した航路標識の運用率 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 船舶交通の安全確保

④ 航路標識の防災・減災体制の整備

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 地震想定の変更等状況にあわせた「航路標識の災害対策の推進に係る基本計画」の改正 ➢ 災害復旧拠点の体制整備 ★ 復旧拠点体制の整備箇所数 ★ 非常用灯器等の整備率 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 航路標識の防災・減災体制の強化 ➢ 災害発生時の航路標識の復旧対応能力の向上 ★ 航路標識の運用率 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 船舶交通の安全確保

(7) 戦略的技術開発

① 次世代AISの国際標準化

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 国際機関への提案・審議 <p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 情報提供、航行指導件数等 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ AIS通信の逼迫度 ★ AIS、簡易型AISの搭載隻数 ★ 衝突・乗揚事故回避件数・隻数 ★ 定時性・効率性の向上(アンケート) 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 船舶交通の安全性・効率性の向上

② 船舶交通環境データ収集システムの開発

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ AISデータ等を活用した船舶動態予測システムの開発 <p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 情報提供、航行指導件数等 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ AIS通信の逼迫度 ★ AIS、簡易型AISの搭載隻数 ★ 衝突・乗揚事故回避件数・隻数 ★ 定時性・効率性の向上(アンケート) 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 船舶交通の安全性・効率性の向上

③ 海潮流データの常時収集体制の構築

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ➢ 我が国沿岸海域における海況の常時把握体制の構築 <p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 情報提供、航行指導件数等 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ AIS、簡易型AISの搭載隻数 ★ 衝突・乗揚事故回避件数・隻数 ★ 定時性・効率性の向上(アンケート) 	<p>※ 施策具現化後の指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新技術を活用した施策の策定(長期的な船舶交通安全政策) ★ 船舶交通の安全性・効率性の向上

④ 航路標識の腐食劣化診断技術の開発

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 腐食劣化診断マニュアルの策定 ★ 腐食劣化診断マニュアルによる灯浮標及び浮体式灯標の点検基数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 灯浮標及び浮体式灯標の更新時期の合理化 ★ 更新年数を延伸した航路標識基数 ★ 維持管理・更新費の低減額 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 船舶交通の安全確保 (選択と集中による航路標識整備事業の推進)

⑤ 省電力高輝度光源の開発

アウトプット	中間アウトカム	最終アウトカム
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 高輝度LED灯器等の開発 ▶ 可視光通信技術の開発 ★ 高輝度LED灯器等の整備基数 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 航路標識の機能維持・信頼性の向上 ★ 航路標識の運用率 ★ 維持管理・更新費の低減額 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 船舶交通の安全確保 (選択と集中による航路標識整備事業の推進)